

郷土資料館 令和3年度 企画展 「1964 東京オリンピックと八王子」を開催中

1964 東京オリンピックで八王子市は自転車競技（トラック、ロード）の開催地となり、準備から期間中まで多くの市民が支えた大会となりました。再びオリンピックが東京で行われる本年、開催期間に合わせて、聖火リレーや自転車競技、大会を支えた市民の活動を伝える資料など、57年を経て今なお感動を伝える開催地ならではの貴重な資料を展示・公開しています。

- 1 会 期** 【第1期】7月15日（木）～8月15日（日）
【第2期】8月17日（火）～9月12日（日）
※第2期は、一部資料を展示替えします。
※8月16日（月）は館内整理日のため休館します。

- 2 会 場** 桑都日本遺産センター 八王子博物館 企画展示ゾーン
（子安町四丁目7番1号サザンスカイトワー3階、電話042-622-8939）

3 主な展示資料 昭和39年（1964）八王子で行われた聖火リレーに関する資料（トーチやランナーのランニングシャツなど）、八王子で開催された自転車競技に関する資料（日本チーム競技用自転車、プログラム、入場券、金メダルなど）、大会役員の制服（競技役員、通訳、作業服など）、大会公式ポスター（第1号から第4号、パラリンピック、芸術展など）、そのほか大会を支えた市民の活動に関する資料（国旗掲揚者のバッジ、通信班の腕章、当時の「八王子市広報」など）。



左：大会公式ポスターと競技用自転車・役員の制服、中：聖火リレーのトーチ・ランナーのランニングシャツ、右：五色のカルピス社製のソノシートと煙草「ピース」のパッケージほか

- 4 体験コーナー** 精巧に復元した1964東京大会の聖火リレーのトーチを手に持って体感していただく体験展示コーナーです。
※緊急事態宣言発令中の現在は休止中です。解除後8月23日（月）から開設を予定しています。

<問い合わせ>

生涯学習スポーツ部文化財課長 菅野 電話042-620-7265